

第27期社会教育委員の会議
「学校と地域」コミュニティの連携について」を提言

第27期社会教育委員の会議において「学校と地域コミュニティの連携について」の提言を4月1日付でまとめ、4月10日に教育長に提出しました(写真)。

本会議では、平成24年9月の教育委員との意見交換の中の「地域全体で子どもたちを育むためには『学校と地域のかかわり』が重要である」との意見を踏まえ協議を開始し、関係団体との意見交換や市内小学校への視察などを行いながら提言を作成しました。

探している「地域人材の活用」により、学校と地域との連携を強化することで、地域の教育力向上につなげていきたいことなどが挙げられています。提言の詳細は、市ホームページに掲載しています。
問 生涯学習推進センター ☎(528)6872



社会教育関係団体登録更新の手続きはお済みですか？

立川市では各種団体やサークルの生涯学習活動を支援するため、社会教育関係団体登録制度を設けています。この制度は登録団体の状況把握と適正な登録を継続するため、3年に一度更新を行うこととしています。今期の登録有効期間は、平成26年8月31日(日)までです。9月1日以降は、現在お持ちの登録証が利用できなくなり、施設使用料の減免等が受けられなくなります。

登録団体の代表者の方に、6月上旬に登録更新申請書を郵送しました。更新をご希望で、まだ手続きがお済みでない団体は、お早めに各地域学習館または生涯学習情報コーナーで、ご申請ください。

くわしくは、生涯学習情報コーナー ☎(528)6803へお問い合わせください。

【図書館】子ども向け☆夏のイベント情報

館名	タイトル	日時	対象
中央図書館 (4Fおはなし室)	夏のおはなしフェスタ	7月23日(水)	4歳以上
	大きい子のためのこわ〜いおはなし会「最恐!絶叫!図書館」	7月24日(木)	小学校3年生以上
柴崎図書館(1F)	すわのもりおはなし会 夏休みスペシャル	7月23日(水)	小学生
上砂図書館	夏のこわ〜いおはなし会	7月30日(水)	4歳以上
幸図書館(こぶし会館)	こわ〜いおはなし会	8月16日(土)	4歳以上
西砂図書館	夏の大おはなし会	8月3日(日)	4歳以上
多摩川図書館(和室)	夏のおはなし会	8月20日(水)	4歳以上
高松図書館	夏のこわ〜いおはなし会	8月6日(水)	3歳以上
錦図書館	としょかん島で ぼうけんしよう!	8月24日(日)	午前11時~正午
		8月24日(日)	午後1時30分~3時

学校情報メールに登録を

学校情報メールとは

市立小・中学校に通学する保護者や祖父母、地域の方等を対象に、学校が配信する情報(緊急連絡事項など)を、あらかじめ登録された携帯電話やパソコンに電子メールで配信するサービスで、『立川見守りメール』の一部として実施しています。平成24年4月から、市立小・中学校全校で情報を配信するようになりました。ぜひご利用ください。なお、利用に当たっては、防犯(不審者)情報、防災情報のいずれか、または両方を登録する必要があります。学校情報のみでは登録できません。また、学童保育所や保育施設の情報も選択できるようになっています。

利用料金は無料ですが、メール受信の際の通信料などは自己負担です。

登録メールアドレスが変更になりました。

4月1日から、登録や、登録内容変更のメールアドレスが変更になりました。登録方法は次のとおりです。

●新たに登録する方

- ①パソコンまたは携帯電話から、登録用アドレス re@kmel.jp へ空のままメールを送信してください。(QRコードからメールを作成できます。)
- ②立川市からメールが届いたら、メールの中にあるURLをクリックします。
- ③登録フォームが表示されたら質問事項にお答えください。
- ④質問事項の回答が終わりましたら、送信ボタンを押してください。確認ページに間違いがなければ、登録完了ボタンを押してください。これで登録完了です。
- ⑤数分後、登録完了メールが送られてきます。

●すでに配信を受けている方

- ①登録内容の更新手順は、登録と同じメールアドレス re@kmel.jp にアクセスします。
- ②返信メールを受信したら、本文にある、更新用URLにアクセスします。
- ③現在の情報を更新します。更新が終わりましたら更新ボタンを押して完了です。
- ④登録更新完了メールが送られてきます。



【注意】「メール指定受信」や「迷惑メール拒否」などの設定をされている方は、@city.tachikawa.lg.jp というアドレスを受信できるように設定してください。

問 学務課 学務保健係・内線2515

立川市の歴史と文化財

24

立川の近代化遺産



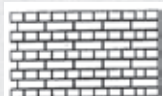
旧多摩川避溢橋日野方橋台

今年のゴールデンウィーク前に群馬県の富岡製糸場が世界文化遺産に登録勧告されたという報道がありました。富岡製糸場は明治5年につくられた煉瓦造りの

建築物ですが、立川周辺においても、明治20年代の煉瓦造りの建築物が残されています。明治22年8月に甲武鉄道(現JR中央線)の立川〜八王子間が開通しました。中央線の立川〜日野間にはこの時につくられた建築物が残っており、中央線が新興多摩街道をまたいでいる地点より少し新宿よりある旧多摩川避溢橋の日野方橋台がそのひとつ

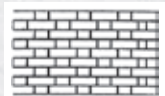
です。橋台とは橋の両端にあリ、橋げたを支える役割をします。中間にあるものは橋脚と呼びます。現在では根川鉄橋で残堀川を越える等多摩川鉄橋まで盛土の上を走っています。昭和11年の複線化工事までは、根川鉄橋から今回紹介する地点までおよそ160mの橋でした。これは根川が今より広がったというわけではなく、避溢橋といっけて多摩川が洪水した時に盛土だと水がたまってしま

のでそれを防ぐために橋をつくられたのです。避溢橋の日野方橋台は煉瓦と石でつくられ、煉瓦はイギリス積みです。甲武鉄道の立川〜八王子間で使われた煉瓦は「日野煉瓦」と呼ばれ日野でつくられたものでした。立川〜日野間には多摩川鉄橋(上り線)など、開通当時の日野煉瓦を用いた構造物が残っていますが、そのほとんどは日野市域にあたり、立川市内では唯一の場所となっています。



イギリス積み

長手だけの段と小口だけの段を交互に積む。



フランス積み

同じ段に長手を小口を交互に積む。明治20年以前に多用された。